

鏡野町行政評価シートを ホームページ等で公表しています

鏡野町ではわかりやすく透明性の高い行政運営を実現するため、平成18年度から行政評価システムを導入し、平成21年度から本格運用をしています。

行政評価のうち「施策評価」はすでに平成20年度に公表していますが、平成21年度は新たに個々の「事務事業マネジメントシート」も町のホームページでご覧になれます。

今後、これらの評価結果は事務事業の見直しや予算編成に反映させていきます。

公表の方法

- ・鏡野町ホームページ (<http://www.town.kagamino.lg.jp>)
- ・本庁総合政策室及び各振興センターでの縦覧

行政評価体系

政策1		政策17
-----	-------	------



政策1		政策37
-----	-------	------



事務事業1	事務事業2	事務事業3
事務事業4	事務事業5	事務事業6
事務事業7	全796	

説明

町の総合計画では、基本構想で5つの柱(基本項目)を定め、その基本項目の下に17の「政策」进行分类しています。

政策例:福祉の充実、農林水産業の振興、観光の振興、学校教育の充実、行政運営の効率化 など

17の「政策」の下に、37の「施策」を設定しています。各政策目標を達成するために目的を設定し、この目的を「施策」と言っています。

施策がどのような成果を挙げているかを振り返り、総括することを「施策評価」といい、20年度から「施策評価シート」を公表しています。

施策例:健康づくりの推進、農業の振興、生涯学習の推進 など

37の「施策」の下で、個々の施策の目標を実現するためいろいろな事業を行っています。これを「事務事業」と言い、全部で796あります。

この事務事業の成果実績や有効性、効率性などをマネジメントシートを使って評価することを「事務事業評価」と言い、21年度から「事務事業マネジメントシート」を公表しています。

具体的な事務事業名:乳幼児健康審査事業、産業まつり開催補助事業、生涯学習推進事業、町営バス運行事業 など